



一般財団法人
地域活性化センター
Japan Center for Regional Development

地方創生実践塾

東京都檜原村

in

”東京都の森”としてブランド力を有している檜原村の林業の再生やエコツーリズム等のポイント・視点を受講者・講師とともに大いに語りながら学びませんか？

日本一有名な木のおもちゃ村へ！木育×地域活性化
～檜原村トイ・ビレッジ構想によるワンストップの森林資源活用～

Days: 2023 / 11 / 24 fri - 25 sat

▼会場

Day 1: 小沢コミュニティセンター
Day 2: 檜原村役場3F会議室

▼賛助会費

L会員: 10,000円
S会員(学生): 5,000円 など

先着

20名

▼対象者

- ・地域づくりに興味のある方
 - ・檜原村の取組(林業や木育)に興味がある方
 - ・エコツーリズム・多世代型交流について学びたい方
- ※公務員、NPO、地域づくり団体、学生等どなたでも参加できます！！

◎お問合せ : 一般財団法人地域活性化センター セミナー統括課

TEL: 03-5202-6134 E-mail: seminar@jcrd.jp

【主催】(一財)地域活性化センター 【共催】檜原村(予定) 【後援】内閣府、総務省、東京都(予定)



セミナー概要

森林率93%の檜原村は、“東京都の森”として他の地域にはないブランド力を有している。世界第2位の森林大国日本の象徴が都内にあることの価値を見出し、地域資源を最大限に生かすため、豊かな森の恵み、森林資源を活かした木材・木育産業の推進事業として、新たな観光・エコツーリズムの拠点となる木工房による木のおもちゃ等の製作、おもちゃ美術館を中心とした多世代交流型木育推進事業及び人材育成の推進を柱としたものが「檜原村トイ・ビレッジ構想」である。

本実践塾では、トイ・ビレッジ構想の象徴である「檜原森のおもちゃ美術館」を軸に、ワンストップの森林資源活用、エコツーリズムの視点、多世代型交流について学ぶ。



カリキュラム

Day 1: 11月24日(金) 13:00~17:20

会場: 小沢コミュニティセンター

○開会式

○講義①主任講師 多田 千尋 氏
グループワーク

○講義②東京都産業労働局農林水産部森林課長
鑑 美知子 氏
グループワーク

○フィールドワーク「おもちゃ工房視察」
「檜原森のおもちゃ美術館視察」

◎交流会(会費制) @橋本旅館 18:00~20:00

※フィールドワーク終了後の会場から交流会場(橋本旅館)まで、交流会終了後の交流会場~武蔵五日市駅~立川駅までは送迎バスを準備いたします。

Day 2: 11月25日(土) 9:25~12:20

会場: 檜原村役場3階会議室

○講義③檜原村役場産業環境課農林産業係
藤原 啓一 氏
グループワーク

○講義④オークヴィレッジ株式会社 取締役
佐々木 一弘 氏
グループワーク

○総括

○閉校式

※現時点での予定であり、変更となる場合があります。



講師プロフィール

NPO法人芸術と遊び創造協会
理事長

多田 千尋 氏



乳幼児から高齢者までの遊び・芸術によるアクティビティケア及び世代間交流の実践・研究に取り組む。

2010年より林野庁の補助事業を受託し、2011年から新宿区をはじめ、全国54市町村、28企業をウッドスタート宣言させ「木育」を全国的な国民運動に押し上げる。国内最大の木育の集い「木育サミット」を東京、長野、徳島をはじめ全国各地で展開。さらには木育のシンボルである「おもちゃ美術館」は岩手、静岡、香川、福岡など2023年までに全国12館が創設され、赤ちゃんからお年寄りまでの多世代交流型の木育推進のけん引役も務める。

著書、自治体との連携実績多数。

一般財団法人地域活性化センター フェロー。

※特別講師のプロフィールはホームページにて掲載しております。



お申し込みにあたって

●実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員サービスのため、賛助会員になっていただく必要があります。(他サービスに機関紙配布等。詳細はセンターHP参照)

●会費は下記のとおりです。

【L会員(一般)10,000円、S会員(学生)5,000円]
開催地への交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。

開催日3日前以降のキャンセル時は、返金できかねます。

●地域活性化センターホームページ内のお申し込みフォームから、必要事項を入力のうえお申し込みください。

QRコードを読み取って
お申し込みフォームへ
簡単アクセス→

